

(仮称) 宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクト

宮前区民ってどうつながってる？ みんなで活動関連図をつくろう！

グループワークのまとめ

グループワークの進め方

**グループワーク②
自分がソーシャルデザインセンターの
スタッフだとして、「つながり」を
強め活かす企画書をつくろう**

- ・ 席移動があった場合は自己紹介とふりかえり
- ・ グループで語られた「つながり」を強め活かすために、あなたがソーシャルデザインセンターのスタッフだと仮定して「企画シート」を一人1枚書いてみよう
- ・ どこで、誰のために？誰と組んで、どんないいことが生まれる？か考えてみよう！

企画シートをワークシートに貼り付けよう

- ・ 企画シートをグループ内で発表・共有しよう
- ・ 意見交換を深めるアイデアをシール投票で優先順位をつけ1~2個にしよう

グループワーク③アイデアを実現するために必要なものを考えよう

- ・ 上位2つのアイデアについて、実現するためにそのソーシャルデザインセンターに必要な「場所」「人」「情報発信」「資金」はどんなものか考えよう
- ・ プロジェクト名を考えよう
- ・ 「農」×「子育て」など複数テーマを掛け合わせることに広がる可能性について

選抜プロジェクト

①コミュニティガーデンづくりから、コミュニティルーム（拠点）づくりへ

外で行われる環境やみどりの活動の支えとなる、天候に左右されない室内の拠点づくりプロジェクト

市民×農

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の教室など、既存の公共施設をリニューアル ・ こども文化センター（天気に左右されない場所） ・ いこいの家 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民活動をしたい方 ・ 有償ボランティア → スキルのあるシニア世代 → 人をつなぐスキルがあると良い → 参加費を取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰でも
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・ タウンニュース ・ 市政だより区版 ・ SNS 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市からの助成金（ふるさと納税） → 参加費で運営できるような体制、企業の協賛もあると良い → ビジネスモデルをつくれると良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点から農の発信

企画シート

●コミュニティガーデンづくりからコミュニティルームづくり（●×3枚）

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の教室（土日） ・ 新しいセンター（あれば） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティガーデンづくりは、天候に左右されるので、バリアフリーで、誰でも参加できる場所で、花とみどりで幅広い方とコミュニティが出来る ・ 花とみどりのアイデア → タネだんごづくりで花壇を増やす、こけ玉づくり、多肉植物、寄せ植え、アレンジメント、ハーブティで交流、持ち寄りサルベージパーティ
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家に一人で住んでいる高齢者や不登校生徒など、コミュニケーションをとりたい方なら誰でも ・ 障害のある方でも参加できるスペース 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ みどり、花の団体 ・ 学校の保護者 ・ 農家 	

●小・中学校区の市長記者・情報をウェブで発信できる技術者育成 (●×2枚)

誰のために？(対象者)	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民のため 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有とつながり ・まちづくりに必要な事が情報、人材でわかる
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川新聞 ・タウンニュース ・一般区民応募者 	

●「ひと」づくり講座 (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・学校 ・公園 ・公的施設等 	<ul style="list-style-type: none"> ・独居者を元気に ・若者等の宮前の「ふるさと」づくり ・住んでよかったと思える ・ノウハウの伝承
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに関心、志のある人 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・退職者 ・まちづくり先駆者 ・子育てママを含む若者達 	

●森を活用した子育て (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・南野川ふれあいの森 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての悩みの解決(特に母親) ・遊びを通じて親同士、子ども同士の交流 ・仲間づくり ・自然教育 ・コミュニティづくり
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・地元知り合いの少ない親子(例：母親と幼児) ・転入者 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・野川はあものメンバー ・女性の参加が大切 	

●JA アグリ畑の活用・シニア世代の活用 (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・人手不足の農家の農地 	<ul style="list-style-type: none"> ・働く人が増える ・元気で、生き生きとまちで活動する人が増える
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・まちの人 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・JA ・シニア →多世代交流 	

●子どもから高齢者まで、ボードゲームで遊びながら考える・学ぶ (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・学校 ・寺子屋 ・ワクワクプラザ等 ・ボードゲーム貸出場 ・遊び場 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境、川・谷戸・森、公園、花植え、食育、食、農の大切さを実際に触れて楽しんで伝える ・未来の働き手につなげる、伝える
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで ・子どもの親 <p>→みんな・すべての人のため</p>	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・先生 ・親 ・近所の人々 	

●セレスモス出張販売 (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・公園 ・マンション ・幼稚園、保育園の帰り道 	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消 ・環境(運送費)
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・住民 ・生産者 	

●夏休み親子中心収穫&料理&共食 (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・区内生産者や畑 ・学校家庭科室 ・市民館料理室 	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の育ちを知る ・野菜をおいしく食べる方法を知る ・共に食べる事は楽しいと感じることができる ・新しいコミュニティが生まれる
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・区内消費者 ・個人の参加も可能 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・生産者 ・ソムリエ ・家庭科クラブ ・家庭科の先生 ・学校栄養士 	

グループ2 | 子ども・子育て

メンバー：上村さん、永野さん、池田さん、中田さん、緒方さん、新谷さん、田中さん

職員：中村 (ファシリテーター)、永塚

グループ番号 2

ソーシャルデザインセンターが「つながり」を強め、活かすためのアイデアを考えよう

メンバー 上村・永野・池田・中田・緒方・新谷・田中

企画シートを整理しよう

アイデアを実現するために必要な「場所」「人」「情報発信」「資金」

プロジェクト名: **地元ネタで学校で使える教材を作る**

内容: 学校で盛りあげたい中学校区で地元ネタで教材を作る

場所: 学校で盛りあげたい中学校区で

人(担い手): 先生(担任) → かけこみ

人(ターゲット): 子供も大人も地域の上層に広がる

情報発信: 紙でWeb

資金: クラウドファンディング、いっしょに作る、PTA会費、広告費、イベントの収益の5

プロジェクト名: **PTAと地域教育会議の融合**

内容: 学校と地域の融合

場所: 学校と地域の融合

人(担い手): 校長(リーダー)、保護者、地域団体(PTA)、地域人制作リーダー

人(ターゲット): 教員、保護者、地域団体

情報発信: 中学校区の情報紙、情報紙の作成、SNS、地域SNS「ママ24」

資金: 発行費用回収、バリエーション、SDC、ソーシャルデザインセンター

その他・効果など: 大人が大人が子供の教材、子供の教材の作成、教材の作成、子供の教材



選抜プロジェクト

①地元ネタで学校でも使える教科書をつくる

中学生が地元の職業や地域の取組を紹介した教科書をつくるプロジェクト

学校×地域

場所	人(担い手)	人(ターゲット)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校を借りるけど… ・中学校区ごとのエリアでの作成が良いのでは ・ソフトの部分は「ソーシャルデザイン センター」など別組織で 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生(忙しいので負担が大きかもしれない) ・コーディネーター: 中学3年生または2年生 ・地域教育会議が編集部になる ・中学2年生が記者を担う 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も ・地域の人に書いてもらう ・中高生に書いてもらう →固くしないことがポイント
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・紙媒体ではなく web でも ・動画発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディング ・様々な資金の組み合わせ ・PTA 会費 ・広告費 ・イベントの収益から 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生にとっての「あこがれ」ができる ・地域に興味・関心を持ってもらう

②PTA と地域教育会議の融合

力や資源を合わせて新しい活動を生めるような新たな体制をつくるプロジェクト

学校×学校が遠い地域の人たち

場所	人(担い手)	人(ターゲット)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校が地域の拠点 	<ul style="list-style-type: none"> ・校長(リーダー) ・保護者 ・地域住民 ・地域の人材みんながコーディネーター 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい事業 ・やるべき事業の継続
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区ごとの情報誌 ・情報は沢山ある中で「きっかけ」をしかける、つくる ・地域 SNS 「マチマチ」 ・「ソーシャルデザインセンター」で効率的な情報発信を 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源集団回収 ・ベルマーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人が変われば子どもが変わる ・子どもが変われば大人が変わる ・発展的解散? ・今でもできる ・学校と関わりがない人とをつなげる

企画シート

●地元ネタで学校でも使える教科書をつくる (●×4枚)

誰のために？(対象者)	どんないいことが生まれる？
・子ども	・地域のことに興味を持つ人が増える
誰と？(担い手・パートナー)	
・中高生 ・大人	

●PTAと地域教育会議の融合 (●×3枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・学校 ・中学校区	・活動重複の解消 ・人員重複の解消 ・強制感の緩和
誰のために？(対象者)	
・子どもを育てる大人たち	・地域に目を向ける人が増える
誰と？(担い手・パートナー)	・顔見知りが増え、安心のまちになる
・校長 ・保護者 ・地育住民	・新しい活動が生まれる、縛りが薄れる

●ママ、子ども、学生、ご近所の方々と音楽を楽しむ (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・公園 ・学校	・小さい子と年の違う子どもとの交流 ・ご近所との交流 ・音楽の楽しさが広がる ・アクティブラーニングができる
誰のために？(対象者)	
・コンサートになかなか参加できない子育て中のママ、小さい子どもたち	
誰と？(担い手・パートナー)	
・吹奏楽部などの学生さんと	

●houseでおしゃべり (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・野川	・顔見知りができる ・情報 ・家以外での居場所
誰のために？(対象者)	
・地域の人	
誰と？(担い手・パートナー)	
・ボランティア	

●地域のコミュニティづくり、ボランティアの養成 (●×1枚)

誰のために？(対象者)	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のすべての方 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し手伝ってほしい人と少しなら手伝える人をつなげる
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができることを活かしていきたい人 ・困っていてサポートを求めている人 	

●シェアする暮らしのコーディネート (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・鷺沼 ・有馬 ・東有馬 ・野川 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てをシニアが手助け ・力仕事や買い物を若い世代が ・個人や家族だけでは手に入れないことをみんなの協働で実現
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て、介護などの家事労働を孤立してやっている人 ・新しい自分づくりをしたい人 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・多世代の、得意技を持っている人たち ・世話好きな人たち 	

●市民活動団体や個人のマッチング

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会 ・アリーノ 	<ul style="list-style-type: none"> ・異分野の団体がつながることによって、新しい価値創造が実現する
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・活動の広がりや発展を考えている団体 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・区民活動団体 	

グループ3 | 高齢者、障がい者、防災・防犯、交通安全

メンバー：竹内さん、近藤さん、関さん、石川さん、長田さん、田中さん

職員：松浦、古泉（ファシリテーター）、栗野



選抜プロジェクト

①一緒にイベントをやっちゃおう！

個別で開催されている区内の様々なイベント（マルシェ、ご飯をつくって食べるわんわん交流、防災等）を一緒に同じ場所で開催することで、つながりやコラボレーションを生むプロジェクト

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な人が集まれる場所 ・ なるべく見える場所 ・ 保育園、障がい者施設の中のスペース ・ 駅前、公園、セレサモス、生協のセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーディネーター、伴奏する人が必要（つなぐの上手な人） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多世代 ・ 様々な状況の人が一緒に（高齢者、障がい者、子どもなど）
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 回覧板が効果ある！ ・ 口コミも大事 ・ 情報発信に強いグループと連携する ・ 見えるところでの活動が情報発信に 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加費 ・ まちづくり協議会の資金支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノウハウの交流 ・ 互いの理解、情報発信 ・ 回を重ねるごとに顔見知りになる→なるべく小さい単位で ・ コラボレーションが深まる

企画シート

●みんなでごはんをつくる！ (●×3枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 古民家などを解放する 	
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者も子どもも障がい者も一緒に作業する 	

●防災・減災フェス！みやまえ (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・公園など+各現場 *区の防災フェアは閑散としていた→場所の問題かもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ活動している人や団体のノウハウの共有 ・「まち」としての防災 ・減災力を高める
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・普段訓練に来ない人、来られない人と関心のある人の両方 ・ケアが必要な人に着目（保育園、高齢者、障がい者） 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・意思のある人 ・団体、グループ ・企業 ・自治会だけではつながれない人たちもつながれるように 	

●防災、防犯、交通安全「きいろカフェ」 (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・どこでも 	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる ・黄色いタオルを配って、訓練の時に元気ならベランダに出す「元気です」
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのために 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・区役所 ・消防 ・警察 ・ボランティア ・町内会 ・学校 	

●介護、相続、お金のよろず相談窓口 (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー、薬局等「ここに行けばいつでも相談できる」と思える場所 →定期的に、買い物のついでに行ける（役所は敷居が高い） 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護や相続、それに関わるお金について、どこに相談すれば良いか分からないことが解消される →まずは窓口になって必要に応じて専門家につなぐ ・介護離職、介護離婚、相続争いを防げる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・シニア世代 ・その子世代 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・士業や医療の専門家 	

●介護や住宅医療について若い人たちに伝えたい (●×1枚)

誰のために？(対象者)	どんないいことが生まれる？
・親の介護がまだ先の人	<ul style="list-style-type: none"> ・しくみを知って備えることができる ・若い人の知恵で新たな視点が生まれる
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・こがも会 ・専門職 ・HP ・PTA ・行政 ・SNSを使って動画発信 	

●わんわん交流所 (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・近所の公園	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流が生まれる ・高齢者と若年層 ・みんなで散歩 →ベストを着てパトロール →防犯効果
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者 ・子ども世代 	

●マルシェ等で小物を販売している個人と高齢者向けに販売している製品等を同じところで販売する (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・駅前等 ・皆さんが集まれる場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・心が豊かになれる ・励みになる
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯 ・障がい者 ・高齢者 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・役所 ・福祉団体 ・個人 	

●ダブルケアカフェをやります (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・宮前市民館を含む市内	<ul style="list-style-type: none"> ・悩み等を吐き出せる
誰のために？(対象者)	
・介護、育児等ケアに関心がある方	

●まちのひろばの開拓

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー ・高齢者施設（地域連携室） →ブラチナ・ヴィラ等の地域が使えるスペースがある ・神社、仏閣 ・カフェ ・民間企業のもつスペースをもっと活用できると良い →コンビニのイートインスペース →薬局の処方箋を待つところ等 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業が地域に出るきっかけづくり ・民間企業×区民 ・「ついでに相談」の空気が大事 →つながるきっかけに
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・区民でつながりの無い方 ・民間企業 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー 	

グループ4 | 情報発信

メンバー：青柳さん、星さん、藤田さん、小口さん、秦野さん

職員：杉本（ファシリテーター）、三竹

ソーシャルデザインセンターが「つながり」を強め、活かすためのアイデアを考えよう

グループ番号 **4**

メンバー **青柳さん 三竹さん 星さん 藤田さん 小口さん 秦野さん (杉本)**

企画シートを整理しよう

アイデアを実現するために必要な「場所」「人」「情報発信」「資金」

プロジェクト名: **情報収集配信プラットフォーム (ソーシャル)** 月料金 1000~5000 最速

内容: **情報収集配信プラットフォーム (ソーシャル)**

場所: **本社** (人(数): **地域を訪問**)

支社 **支社** (人(数): **地域を訪問**)

情報発信: **テレビの地域情報** (人(数): **地域を訪問**)

市長官報 **市長官報** (人(数): **地域を訪問**)

町会会報 **町会会報** (人(数): **地域を訪問**)

プロジェクト名: **拠点があることで**

内容: **拠点があることで**

場所: **拠点があることで** (人(数): **拠点があることで**)

情報発信: **情報の提供が村面とて (無料)**

資金: **インターネットとて無料**



選抜プロジェクト

①情報収集・配信プラットフォーム（コンシェルジュ）

リアルタイムで身近な場所で宮前区内の活動情報を得られる拠点をつくるプロジェクト

拠点×発信

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
<ul style="list-style-type: none"> ・本社1つ+支社4つ程度のネットワーク ・リアルな場所、空き家 <p>→拠点があることでみんながつながる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を知っている方 ・情報を整理、フットワークが軽い方 ・視野が広く、バランスが良い方 ・コンシェルジュ →月、水、金 10:00~15:00 →最低賃金を取得できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・区民全員+区外の人
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・テレビの地域情報 ・市政だより区版 ・町内会自治会 ・区内の様々な媒体 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は助成金（3~5年） ↓軌道にのったら ・広告費、コンサル料を運営資金にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・発信することによりつながりが出る ・魅力ある区に生まれ変わる ・プラットホームのお墨付きを得ることができる ・公共施設等も使える ・ルールも必要 ・情報を提供する対価（登録料）としてコンシェルジュとして働く

企画シート

●発信（収集）センター (●×6枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区内	・宮前区の情報が集まる ・配布先が確定される ・取材先が確保される ・インセンティブ
誰のために？（対象者）	
・区内各団体	
誰と？（担い手・パートナー）	
・コンシェルジュ	

●じもたん kids がいく！みやまえのここがすごい！ここがおすすめ！ (●×3枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・宮前のすごいことを kids 目線で見つけてレポートする ・地元ニュースで発信	・これまでも取材活動してきたが情報発信力が弱かった。その発信をイツコムさんと組んで情報番組として発信する ・大人には無い突っ込みができる
誰のために？（対象者）	
・宮前区民すべてのために宮前の旬な情報発信	
誰と？（担い手・パートナー）	
・じもたん kids レポーター ・イツコム（TV 発信）	

●空き部屋を他のイベントに使おう (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・空いている地区会議室	・新たな活動場所が生まれる
誰のために？（対象者）	
・活動場所を探している団体	
誰と？（担い手・パートナー）	
・町内会 ・市営住宅	

●ぐる~っとみやまえツアー (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区内全域で宝探し	・転入者はもちろん、住んでいる人が宮前を知り、つながりができる
誰のために？（対象者）	
・暮らす人すべて ・バス会社	
誰と？（担い手・パートナー）	
・ラボメンバーと地元のタイトルに合った担い手	

●情報収集センター窓口

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区内	

●地域活動コンシェルジュ

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区内	・今まで参加できていない人が気軽に参加できる ・情報がとりやすい
誰のために？（対象者）	
・地域活動の参加方法が分からない人	
誰と？（担い手・パートナー）	
・地域活動している団体	

グループ5 | 情報発信

メンバー：岩さん、田辺さん、秦野さん、川西さん、辻さん、高松さん

職員：熊島 (ファシリテーター)、吉川



選抜プロジェクト

①情報集積プラットフォーム～宮前をしゃぶり尽くす～

様々な取り組みの情報がデータベース化されている、地域活動の入り口となるようなプラットフォームをつくるプロジェクト

情報の調査・データベース化・コーディネート

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS ・ 人が集まる場所 ・ 情報は PC にて管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ソーシャルデザインセンター」スタッフが管理 ・ IT 能力が必須（プロボノの活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全区民
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS ・ 広報誌 ・ イベント等でのチラシ配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告料 ・ 寄付 ・ 税金 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手の発掘 ・ 情報の一元化 ・ 楽しく情報提供

企画シート

●コミュニティ瓦版

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校区 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の助け合い醸成
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰でも ・ 個人単位での助け合い、告知、募集 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会、町内会 	

●区民一人ひとりの情報発信を活性化するしくみづくり

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・ フォトコンテストもそうした機会の一つ →何か行動する前に必ずといっていいほど情報収集するため ・ イベントの機会など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発信が増えれば受信も増える ・ 自分と同じ個人の情報の方が受け容れられやすい
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な活動に参加した人 	

●多様に発信されている情報の集約化

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・「ソーシャルデザインセンター」で ・デジタル、アナログ両方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズがあるところに必要な情報がきちんと発信される
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・情報を求めている人のために 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信をしようとしている人、団体 	

●「この指とまれ」見本市、見合い市

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・公園 ・大きな部屋 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの弱み、強みを助けてもらったり、協力したり、コラボを助ける
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと活動を広げたい ・困っている点を助けてほしい ・活動を継続可能にしたい 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会 ・宮前プラットフォーム 	

●楽しいをシェア ホリデー・エンジョイ・ジョイント

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・宮前区内を中心に ・身近な場所で 	<ul style="list-style-type: none"> ・おっくうな休日が楽しくなる！ ・活動団体、内容の向上 ・楽しいつながりづくり ・多世代交流
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・有意義な休日を過ごしたいと思っている人 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・有意義な休日を過ごしたいと思っている人 ・楽しさをシェアしたい人と 	

●若い世代の人との意見交流の場をつくる

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・区役所が主催するワークショップ ↓ ・区内の中学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の会のように今区で行なっている取組みを中学生に知ってもらい考えてもらうことができる ・中学生の立場から考えた意見を他の人に知ってもらえることができる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・区内の中学生 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・区民 ・区役所 ・中学校 	

●ようこそ宮前 welcome パーティー（宮前区の入口）

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・宮前区を代表するような場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのつながり ・孤独にならない ・迷わない
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・転入者 ・外国人 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民団体 ・行政 	

●あなたの卵をヒナに！やりたいを形に！種を芽吹かせましょう

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・市民館ロビー ・区役所ロビー ・「ソーシャルデザインセンター」 ・掲示板 	<ul style="list-style-type: none"> ・まず心の中の想いをどこにぶつけたら良いか不明の市民に表明する場を提供
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・新しくこんなことをやりたいと種（卵）を持っているけれど、どうしたら形にできるか分からない市民 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民館自主企画（講座企画）→企画相談 ・まちづくり協議会 →資金支援 ・市民コンシェルジュが既存の活動を紹介、案内 	

●資金支援

どこで？	どんないいことが生まれる？
・各地域	・宮前区の創作の熟がさめないように
誰のために？（対象者）	
・活動を立ち上げる人	
誰と？（担い手・パートナー）	
・行政、団体	

●地域ニーズの調査

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区全体	・地域包括ケアの推進
誰のために？（対象者）	
・取り残された（困っている）人たち	
誰と？（担い手・パートナー）	
・自治会、町内会	

グループ6 | 学び、本、文化、歴史、外国人国際交流

メンバー：高橋さん、大澤さん、山本さん、山崎さん、小倉さん、舟田さん

職員：舟田、大木（ファシリテーター）

グループ番号 6

ソーシャルデザインセンターが「つながり」を強め、活かすためのアイデアを考えよう

メンバー よみかぜ 高橋さん 大澤さん 山本さん 山崎さん 小倉さん 舟田さん

企画シートを整理しよう

アイディアを実現するために必要な「場所」「人」「情報発信」「資金」

プロジェクト名: **宮前区ご朱印企画** (文化) × 学び

内容: **宝ものさがしツアー**

やる場所: 神社、お寺、建前、別荘、お寺のスポット、コミュニティカフェ

企画の場: **見せ場!** 神社/お寺、公園、見るとどう? SNSで発信 ← SNSで、神社で、お寺で、公園で、見せ場!、お寺で、公園で、見せ場!

人(近い手): 観光協会、区の観光ガイド、地元詳しい方、子ども、お寺の住職、お寺のボランティア、お寺のボランティア、お寺のボランティア

人(ターゲット): 新住民、お寺の住職、お寺のボランティア、お寺のボランティア

情報発信: **お寺の住職、お寺のボランティア**

資金: **お寺の住職、お寺のボランティア**

プロジェクト名: **介護** × **本** × **高齢者**

内容: **絵本を作る!!**

企画の場: 介護の現場とつながり、介護の現場とつながり、介護の現場とつながり

人(近い手): 介護関係の会社、介護関係の会社、介護関係の会社

人(ターゲット): 介護関係の会社、介護関係の会社、介護関係の会社

情報発信: **介護関係の会社、介護関係の会社**

資金: **介護関係の会社、介護関係の会社**



選抜プロジェクト

①宮前区御朱印企画 ～宝物探しツアー～

神社や寺など宮前区の文化を象徴する場所でイベントを開催し、宮前区を一身に体験するプロジェクト

文化×学び

場所	人(担い手)	人(ターゲット)
<ul style="list-style-type: none"> ・神社、お寺、遺跡 ・まち全体のおすすめスポット ・コミュニティカフェ ・企画する場所は見えるところ、現場 <p>→神社、お寺、公園、畑 神社でやることで農家ともつながり地域全体とつながれる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区の観光ガイド ・地元詳しい方 ・じもたんkidsのような子どもたち ・企画をまとめるのは、視野が広い人、若い人、学生 ・やる気がある人 	<ul style="list-style-type: none"> ・新住民（昭和40年以降に入った人） ・興味のある人誰でも
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・見えるところで企画することで、SNSで発信 <p>→スマートフォンで見られる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・そんなに金かからない？ ・紙、印刷費、交通費 <p>→参加費をもらう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宝物って？ <p>→ここからコミュニケーションがはじまる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食、文化、人のふれあい

②絵本づくり講座の中で介護をテーマに絵本をつくる！

絵本づくりを通じて介護について世代を超えて考えて話し合うプロジェクト

本×高齢者

場所	人(担い手)	人(ターゲット)
<ul style="list-style-type: none"> ・企画する場所は介護の現場をまず見る ・打ち合わせは介護現場のコミュニティスペース 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護体験のある人 ・何も知らない人 ・絵本づくりができる人 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども(中高生) ・30~40代 ・絵本だから、小さい子からお年寄りまで
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 ・学校 ・薬局 ・病院の待合室 	<ul style="list-style-type: none"> ・お金を払ってでも来たい企画、買いたい本に 	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者が子どもに読み聞かせる ・介護に関係ないところへ落ちる人に

企画シート

●宮前区にある良いものを発見するツアーを考える、宝物探し（●×6枚）

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・農家 ・里山 ・神社・寺 <p>→など、伝えたいところ中心に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お祭りの時に実施しても良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・外へ出る <p>→宮前区の御朱印帳をつくることで、引きこもりがちの人が外に出てこられると良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い、コミュニケーションを取って、寂しさをなくす ・生活に張りが出る ・元気で生きがいを持って生活することができる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民全員 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人まで ・高齢者 ・健康づくり（ポールを持って歩くスタンプラリー） 	

●絵本でつながりづくり：絵本を一緒につくる、読む（●×5枚）

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・市民館 ・様々な絵本を紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を一緒につくることで、つながりが生まれ、情報を得られる ・高齢の方の知識や情報を伝えるために、絵本を考える ・小さな子どもから高齢者まで、一緒に見る、聞くことで、これからの社会を考える機会になる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども ・大人 ・老人 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を作っているグループ ・市民 	

●図書館の本と人、団体、モノ→地域の情報発信（●×1枚）

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 ・町内会館 ・団地集会所 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館が所蔵している本を使って様々なテーマでセミナーやイベントを実施するためのツールとして地域で活用してもらう
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・在民の方 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館と市民の方 →市民が主催する事業 	

●読み聞かせ

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館 ・地域子育て支援センター ・こども文化センター ・わくわくプラザ ・小学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・本の選び方 ・多くの人が本選びに関わる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア仲間 	

●ぐるっとみやまえボードゲームを作ろう

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・区内 ・「ソーシャルデザインセンター」内 	<ul style="list-style-type: none"> ・つながりが見えるようになる ・まち歩き、食べ物が載っていてボードゲームができるすごろく？PC？ネタをつくってみる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・企画者 ・在民、子ども 	

●様々な場所で相談 cafe こがもノートを売りながら様々な相談を受ける

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・まち ・公園 ・市民館 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な方と話し合うことで知恵が生まれる
誰のために？（対象者）	
<ul style="list-style-type: none"> ・どこに相談したら良いか分からない方のために（介護、相続、お金のこと） 	
誰と？（担い手・パートナー）	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動されている方と連携 	

●ボードゲーム用プラットフォームを作ろう

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・「ソーシャルデザインセンター」内 ・ Facebook 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共有と活用 ・ つくり方の標準化 (Facebook?)
誰のために？ (対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画 	
誰と？ (担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画者 	

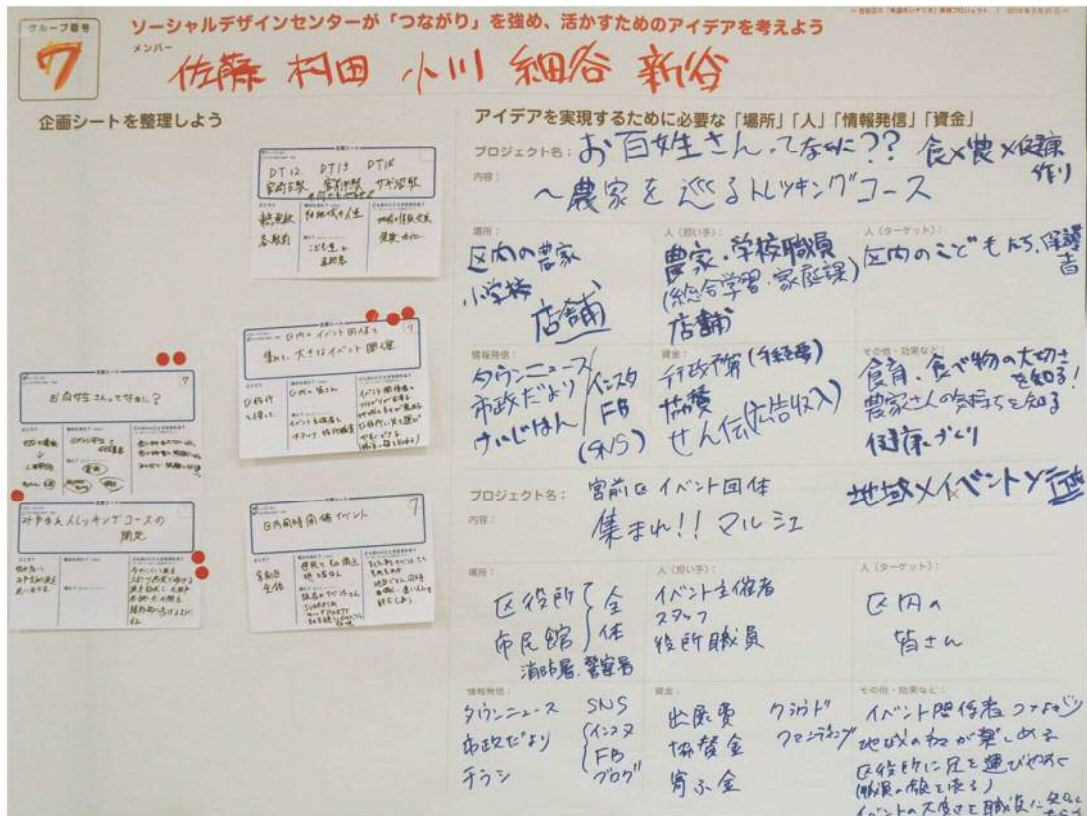
●ボードゲーム×福祉→介護保険ゲーム

どこで？	どんないいことが生まれる？
<ul style="list-style-type: none"> ・ どこでも 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護を受ける制度を分かりやすくボードゲームで学ぶ →地域ケアにも広げていく
誰のために？ (対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ これから福祉のお世話になる方 	
誰と？ (担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ こがも会 ・ ボードゲームの会 	

グループ7 | スポーツ、にぎわいづくり

メンバー：佐藤さん、村田さん、小川さん、細谷さん、新谷さん

職員：藤井 (ファシリテーター)



選抜プロジェクト

①お百姓さんってなぁに？ ～農家を巡るトレッキングコース～

トレッキングコースを通じて農家を巡り、食の生産プロセスを学ぶしくみをつくるプロジェクト

食×農×健康づくり

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
<ul style="list-style-type: none"> ・区内の農家 ・小学校 ・店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ・農家 ・学校職員 (総合学習、家庭科) ・店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の子ども達、保護者
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・タウンニュース ・市政だより ・掲示板 ・SNS 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政予算（要手続き） ・協賛 ・宣伝（広告収入） 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育、食べ物の大切さを 知る ・農家さんの気持ちを知る ・健康づくり

②集まれ！宮前区内の全イベント団体でマルシェ

宮前区内のマルシェイベントを実施している全団体を市民館で大きなマルシェを実施するプロジェクト

地域×イベント×行政

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
<ul style="list-style-type: none"> ・区役所 ・市民館 ・消防署 ・警察署 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント主催者、スタッフ ・役所職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の皆さん
情報発信	資金	その他・効果など
<ul style="list-style-type: none"> ・タウンニュース ・市政だより ・チラシ ・SNS（インスタグラム、ブログ、Facebook） 	<ul style="list-style-type: none"> ・出展者 ・協賛者 ・寄付金 ・クラウドファンディング 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント関係者のつながり ・地域の方々が楽しめる ・区役所に足を運びやすく (職員の顔を売る)、イベントの大変さを職員に知ってもらう

企画シート

●区内のイベント団体を集めて、大きなイベント開催 (●×3枚)

どこで?	どんないいことが生まれる?
・区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント関係者のつながりができる ・地域の方々が楽しめる ・区役所に足を運びやすくなる(職員の顔が分かる)
誰のために?(対象者)	
・区民	
誰と?(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・イベント主催者とスタッフ ・役所職員 	

●お百姓さんってなあに? (●×3枚)

どこで?	どんないいことが生まれる?
<ul style="list-style-type: none"> ・区内の農家 ・小学校 ・ゆうたん工房 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を大切にしよう ・食べ物に感謝しよう ・みんなで笑顔になろう
誰のために?(対象者)	
・区内小学校と保護者	
誰と?(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・農家 ・ゆうたんのほっぺた ・学校 	

●みやまえトレッキングコースの開発 (●×2枚)

どこで?	どんないいことが生まれる?
・坂の多い宮前の道を逆に活かす	<ul style="list-style-type: none"> ・歩きにくい道をスポーツ感覚で歩ける ・道を指定し、公園や各拠点の間を積極的に歩けるようにする

●DT12 宮崎台駅、DT13 宮前平駅、DT14 鷺沼駅 なんでもやるぞ!

どこで?	どんないいことが生まれる?
・東急電鉄各駅前	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報交換 ・危険回避
誰のために?(対象者)	
・その地域の住民	
誰と?(担い手・パートナー)	
・子ども達と通勤客	

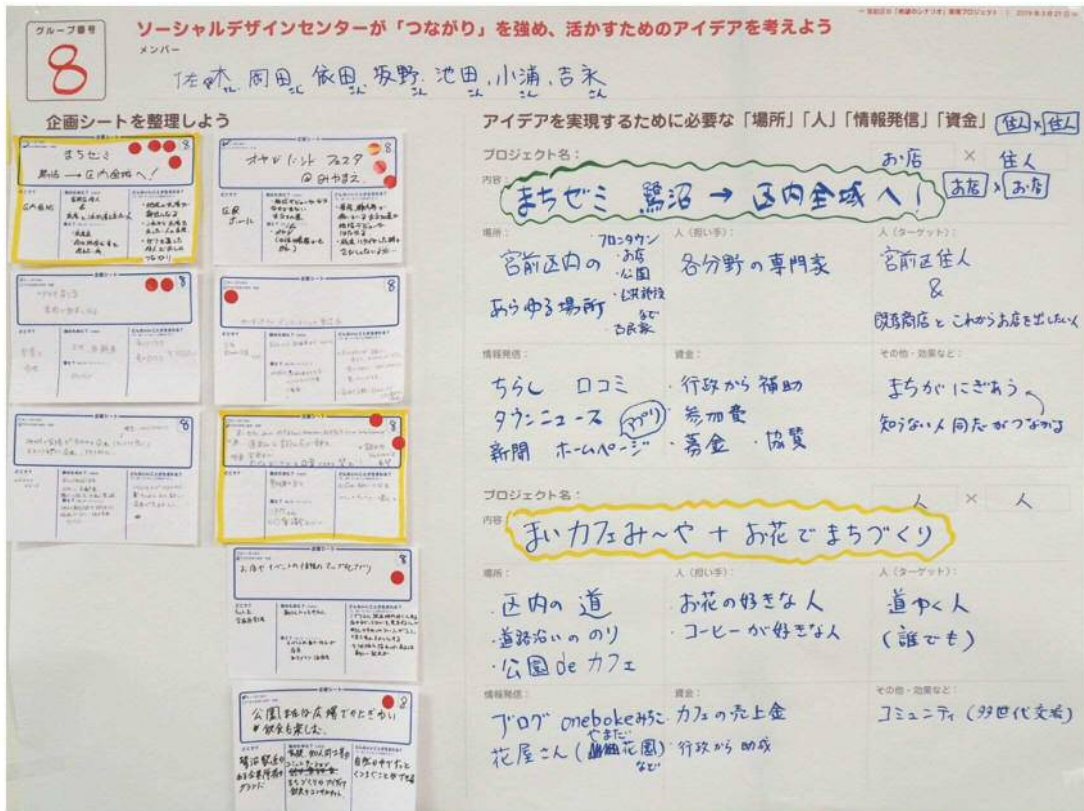
●区間同時開催イベント

どこで？	どんないいことが生まれる？
・宮前区全体	・既にあるイベントそれぞれが地区ごとに 同時開催し遠い人には紹介し合う
誰のために？（対象者）	
・区民とその周辺地域の人	
誰と？（担い手・パートナー）	
・既存のイベント SUNFESTA、ゆ〜ずパーティー、B&B 穂さんのイベント その他	

グループ8 | スポーツ、にぎわいづくり

メンバー：佐々木さん、岡田さん、依田さん、坂野さん、池田さん、小浦さん、吉永さん

職員：金子（ファシリテーター）



選抜プロジェクト

①まちゼミを鷺沼から区内全域へ！

まちゼミを区内全域に広げてお店や住民同士のつながりづくりを支えるプロジェクト

お店×住民、お店×お店

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
・宮前区内のあらゆる場所 (フロントタウン、お店、公園、公共施設、古民家等)	・各分野の専門家	・宮前区住民 ・既存商店 ・これからお店を出したい人
情報発信	資金	その他・効果など
・ちらし ・口コミ ・タウンニュース ・新聞 ・ホームページ ・アプリ	・行政からの補助 ・参加費 ・募金 ・協賛	・まちがにぎわう ・知らない人同士が繋がる

②まいカフェみ～や+お花でまちづくり

多世代の人とコミュニケーションをとりながら、まち並みをきれいにするプロジェクト

人×人

場所	人（担い手）	人（ターゲット）
・区内の道 ・道路沿いののり ・公園 de カフェ	・お花の好きな人 ・コーヒーが好きな人	・道行く人誰でも
情報発信	資金	その他・効果など
・ブログ ・oneboke みちこ ・花屋さん（やまだ花園）	・カフェの売上金 ・行政からの助成	・コミュニティの醸成 ・多世代交流

企画シート

●まちゼミを鷺沼から区内全域へ！ (●×4枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区内全域	<ul style="list-style-type: none"> ・地元のお店が身近になる ・これからお店を出したい人の支援 ・ゼミを通じた住人同士のつながり
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・宮前区住人 ・商店とこれからお店を出したい人 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・商店主 ・何か得意なことを伝えたい店 	

●まいカフェみ～や(おしゃべり Garden おばちゃま)への welcome のため、道並みを季節の花で飾る (●×2枚)

誰のために？(対象者)	どんないいことが生まれる？
・参加者の方々	<ul style="list-style-type: none"> ・公園が綺麗になる ・コミュニティが増える ・将来、宮前区でオープンガーデンを設置できるように
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所さん ・公園愛護会メンバー 	

●オヤジバンドフェスタ@みやまえ (●×3枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・区民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・普段、都内等で働いているお父さん達が地域デビューを果たせる ・将来リタイアした時も寂しくないように…
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域デビューがなかなかできないお父さん達 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・一応オヤジ ・女性や若者もOK 	

●メダカを育てる 農園で野菜をつくる (●×2枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・空き家と空き地	<ul style="list-style-type: none"> ・命の大切さ、食の大切さを伝えたい
誰のために？(対象者)	
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども ・高齢者 	
誰と？(担い手・パートナー)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア 	

●公園または広場でのにぎわい 飲食も楽しむ (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・ 鷺沼駅近のある企業所有のグラウンド	・ 自然の中でずっとくつろぐことができる
誰のために？（対象者）	
・ 家族、知人同士等のコミュニケーション	
誰と？（担い手・パートナー）	
・ まちづくりのアイデア ・ 飲食のコンサルタント	

●お店やイベント情報のマップ化アプリ (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・ ネット上 ・ 宮前区全域	・ アプリ上に現在地の近くにある店やイベントを表示することでまちに関わりの無い人がふらっと立ち寄れるようになる ・ 今地域に関わりのある人も新しい発見が
誰のために？（対象者）	
・ 転入者	
誰と？（担い手・パートナー）	
・ イベントのコーディネーター ・ 店主 ・ まちづくり協議会	

●ゆ〜ずパーティーでしていることの常設店 (●×1枚)

どこで？	どんないいことが生まれる？
・ 空き家 ・ 団地の空き部屋	・ そこに行けば誰かに会えて話しができて食べられて何か作れたり買ったりできる ・ 安価で気軽に訪れることができる場所に
誰のために？（対象者）	
・ 子どもから高齢者まで ・ みんな	
誰と？（担い手・パートナー）	
・ 地域の料理好きな人 ・ ハンドメイド作家 ・ 農家	

●地域の皆さまが交わる企画 お祭り、FESのような企画

どこで？	どんないいことが生まれる？
・ 鷺沼のグラウンド	・ 様々な人がつながれて、そこからまた新しい企画が生まれると良い
誰のために？（対象者）	
・ すべての地域住民 ・ 子ども〜高齢者 ・ 障害を持つ方、外国人等	
誰と？（担い手・パートナー）	
・ 地元の商店街やまちづくりをがんばっている人、地元企画	

